

第5学年〇組 図画工作科学習指導案

平成26年〇月〇日（木）4校時

5年〇組教室（在籍児童数 27名）

指導者 教諭 滝沢 和子

1 題材名 「見つけたことをはなしてみよう」

2 題材について

（1）児童の実態

本学級の児童は図画工作科の学習活動に意欲的に取り組んでいる。次時の予告をすると身辺材を進んで集めてくるなど、図画工作科の授業に進んで取り組む姿が見られる。10月に行った意識調査でも、図画工作科の授業が楽しいと答えた児童は85%であり（資料①）、進んで取り組んでいると答えた児童は100%であった（資料②）。また、6月に行った埼玉県立近代美術館での鑑賞の活動では、様々な美術作品を見たり触れたりして感じたことを友達と話し合う経験をした。その活動を通して、美術作品の鑑賞を楽しいと思う児童が96%であり、鑑賞活動に意欲的な児童が多いといえる。（資料③）

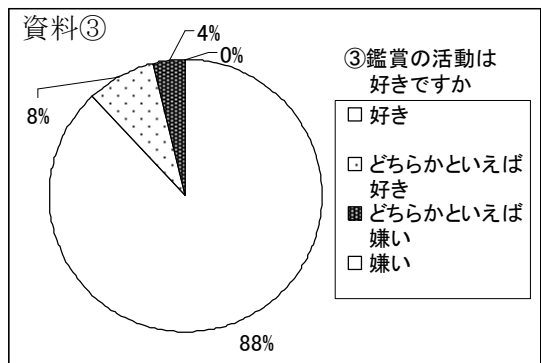
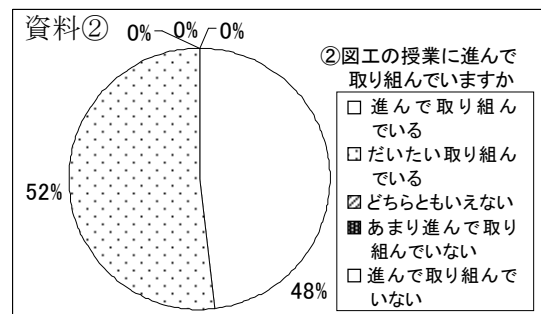
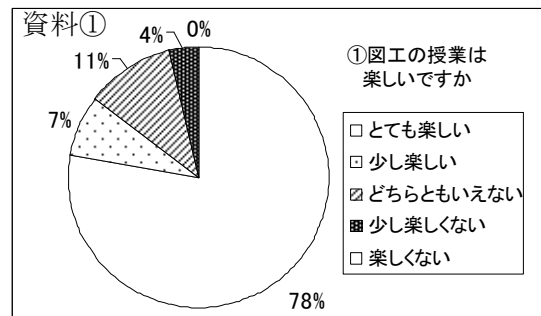
しかし、鑑賞の活動が嫌いだと答えた4%の児童の主な理由には、「何を見たらよいのかわからない」「何を言えばよいのかわからない」というものがあり、絵を見る観点がわからないことや、見て感じたことを言葉で表現できないことが原因であることがわかった。これらの苦手意識をなくするためには、鑑賞活動の前に見通しをもったり、イメージを広げたりする場面や、他者の様々な感じ方を知る場面を設定することが必要であると考える。絵をよく見ることを楽しむ活動を取り入れ、楽しむことを通して絵をよく見るができるようにしていくことを工夫したい。

（2）本題材を指導するにあたって

本題材は、絵をよく見て、絵の中から友達と話し合うことで、自分や友達の見方や考え方、発想のおもしろさや楽しさに気付く内容である。ここでは、教師が絵の見方を一方的に教え込むのではなく、児童自身が試行錯誤する中で見つけていくようにしていく。そのために、第1時では一つの絵を学級全体で見て、見つけたことや感じたこと、想像したことなどを話し合う。第2時では、二人組で1枚の絵を見ながら、見つけたことや感じたこと、想像したことなどを伝え合う場面を設定した。学級全体での活動の後に、二人組での活動を行うことで、絵を見る観点到に気付き、お互いに伝え合うことが容易になり、児童が「自分たちで絵のおもしろさを見つけられた」と思わせることができると考える。さらに、自分たちで見つけたと思う観点ならば、自分の表現に使いたいという思いも引き出せ、意欲的に造形活動に取り組むことができると考える。

また、第2時で使用する作品については埼玉アートカードを利用することとした。このカードには、埼玉県立近代美術館で児童が実際に見た作品が含まれているので、作品をより身近に感じることができ、感心をもって鑑賞活動を行うことができると考える。埼玉アートカードでカードゲーム

< 5年〇組意識調査 >



をしたり、カルタ遊びをしたりする活動を通して、楽しみながら作品をよく見ることができるよう工夫した。

3 学習指導要領上の位置付け

B鑑賞（1）感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、表し方の変化、表現の意図や特徴をとらえること。

〔共通事項〕

ア 自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえること。

イ 色や形などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。

4 目標及び評価規準

（1）目標

絵をよく見て、見つけたり感じたりしたことを話し合い、自分の思いをもって作品のよさや美しさを感じ取る。

（2）本題材における評価規準

	造形への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
評価規準	①自分たちの作品、親しみのある美術作品などのよさや美しさを自分の思いをもって味わおうとしている。 ②親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。	①感じたことを話したり、話し合ったりしながら、形や色、表し方の変化、表現の意図や特徴などを捉え、よさや美しさを感じ取っている。 ②友人の意見を参考にしたり、文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じ取っている。

5 指導と評価の計画（2時間扱い）

時間	学習のねらいと学習活動	造形への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
1	学級全体で作品画像を見て気付いたり感じたりしたことを話し合う。	①自分達の作品、親しみのある美術作品などのよさや美しさを自分の思いをもって味わおうとしている。	①感じたことを話したり、話し合ったりしながら、形や色、表し方の変化、表現の意図や特徴などを捉え、よさや美しさを感じ取っている。
2	少人数グループで作品画像を見て、表現の特徴やよさを見つれたり、話し合ったりする。	②親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。	②友人の意見を参考にしたり、文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じ取っている。

6 本時の学習（2／2時）

（1）目標

絵をよく見て、見つけたり感じたりしたことを話し合い、自分の思いをもって作品のよさや美しさを感じ取る。

（2）準備

○教師 埼玉アートカードの中の作品20点とその画像、ワークシート

○児童 鉛筆、色鉛筆、カラーペン

(3) 展開

過程 時間	学習活動	○：指導上の留意点（工夫） 〔共〕：〔共通事項〕の係る内容 ＊：言語活動に関する指導上の留意点	評価と手立て ◎：十分満足できる状況 ◆：C判断児童への手立て	準備
導入 10分	1 前時の学習活動の想起をする。	○児童の机を4～3名の少人数グループで活動しやすいように配置しておく。 ○前時で使用した作品を掲示し、前時の活動の想起をする。 ○埼玉アートカードの中から20点を選んでおき、それを使ってカードゲームを行う。 ○2枚のカードをめくり、共通点を見つけたらカードをもらうルールとする。 ＊共通点が見つからない児童には、色、形、描かれているものに着目して見つけるよう助言する。		前時で 使用した作品 資料 埼玉 アート カード
展開 30分	提案1 作品を見て、気づいたことや感じたことを話してみよう。 2 二人組で気づいたことや感じたことを話し合う。 3 気づいたことや感じたことを伝え合う。			ワーク シート NO1 実物 投影機 大型 テレビ
		○埼玉アートカードの中から人物が多いもの、風景画、彫刻作品、抽象画などの趣が異なる13枚の作品を選び、その画像を利用したワークシートを用意する。 ○1枚のワークシートに1作品を利用する。 ○二人に1枚の作品画像のワークシートを配布する。 ○他の二人組には、あえてワークシートは見せず、配布された作品資料を集中してみるようにする。 ○見つけたことや感じたこと、想像したことを観点に二人で1枚のワークシートに書き込むようにする。 〔自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえること。〕 ○実物投影機にワークシートを写し、見つけたことや感じたこと、想像したことを発表する。 ○なぜ、そう思ったのか、理由をつけて説明するようにする。 ○よさについて発表し、他のグループの思いを共有できるようにする。	関 親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。 【行動観察・表現・対話】 ◎人物の関係性や構図に着目している。 ◆見つけたことや感じたこと、想像したことが分からない児童には、色、形、描いてあるものに着目して見るよう助言する。	

	提案2 感じたことをもとに、作品の紹介コメントをつくろう。		
	4 二人組でワークシートの作品に紹介コメントをつける。 5 つくった作品コメントを使ってカルタ遊びをする。	○作品コメントのつけ方を例示する。 3枚の作品画像の中から、教師が例示した作品コメントは、どの作品のものなのかを考える。 ○作品の中に描かれている対象の関係性についても意識して考えるようにする。 ○児童が作った作品コメントをカルタの読み札として利用する ○埼玉アートカードの作品20点を取り札に利用する。 ○4～3人の少人数グループで埼玉アートカードの20点を利用する。 ○児童がつくった作品コメントを教師が読み上げ、20点の作品からコメントに合うものを探す。 ○教師は、児童がカードを取ったら、カードの番号とコメント作者の児童名も読み上げる。 [色や形などの造形的な特徴を基に、それらを組み合わせたり、画面を構成したりするなど、造形的なイメージをふくらませる]	鑑 友人の意見を参考にしたり、文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じ取っている。 ◎人物の関係性や構図に着目している。 ◆見つけたことや感じたこと、想像したことが分からない児童には、色、形、描いてあるものに着目して見るよう助言する。 ワークシート N01 埼玉 アート カード 8 セット
終末 5分	6 本時の活動を振り返る。	○ワークシートの裏面に本時の活動の振り返りを記入する。	ワークシート N02

7 資料

(1) 児童用ワークシート NO1 (表面)

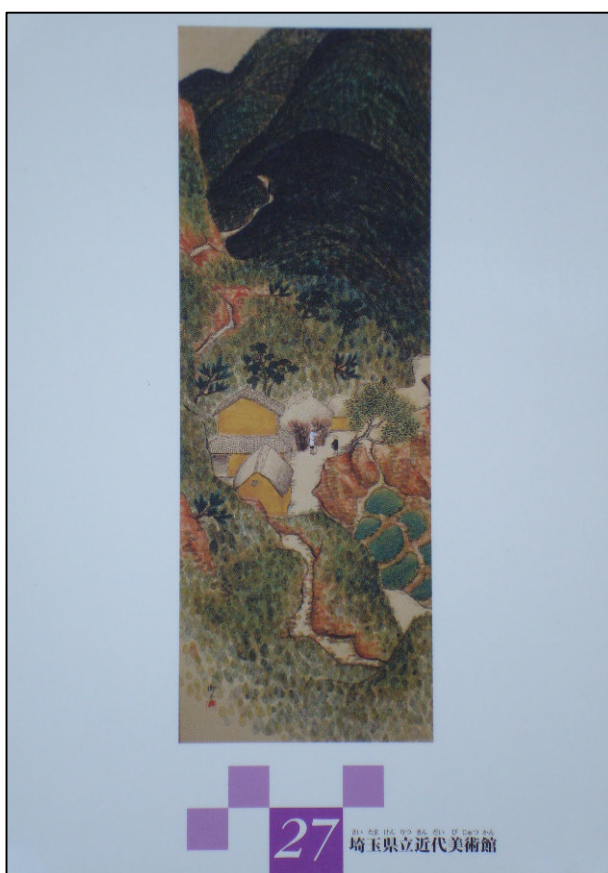
見つけたことを話してみよう②

5年

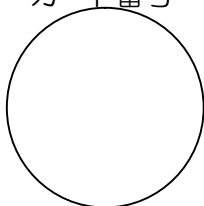
組(

)

作品を見て気づいたことや 感じたこと 想像したことを 余白に書きましょう。



カード番号



作品の紹介コメント

見つけたことを話してみよう②

5年

組(

)

1 今日の振り返りをしましょう。

	振り返りの観点	よくできた…◎	できた…○	次回がんばります…△
①	自分らしい見方や感じ方で作品を見たり、コメントを考 えたりすることができました。	◎	○	△
②	作品のよさや美しさを感じるすることができました。	◎	○	△
③	友達の感じ方と自分の感じ方のちがいに気づきました。	◎	○	△
今日の授業で 気づいたことや 感じたことを くわしく書きましょう。				